第2章　習志野市の現状整理

2-1 習志野市の現状

2-1-1 人口

(1) 人口の推移

市の総人口は、平成26（2014）年から令和6（2024）年にかけて微増傾向にあり、令和6（2024）年は175,027人となっています。

そのうち、高齢者人口は引き続き増加傾向にあり、平成26（2014）年の高齢化率は21.6%でしたが、令和6（2024）年には 23.7%へと上昇しています。

将来人口推計によると、総人口は令和18（2036）年以降、緩やかに減少へ転じる見込みです。

一方、高齢者人口は増加を続け、令和18（2036）年には 27.8%まで上昇する見込みです。

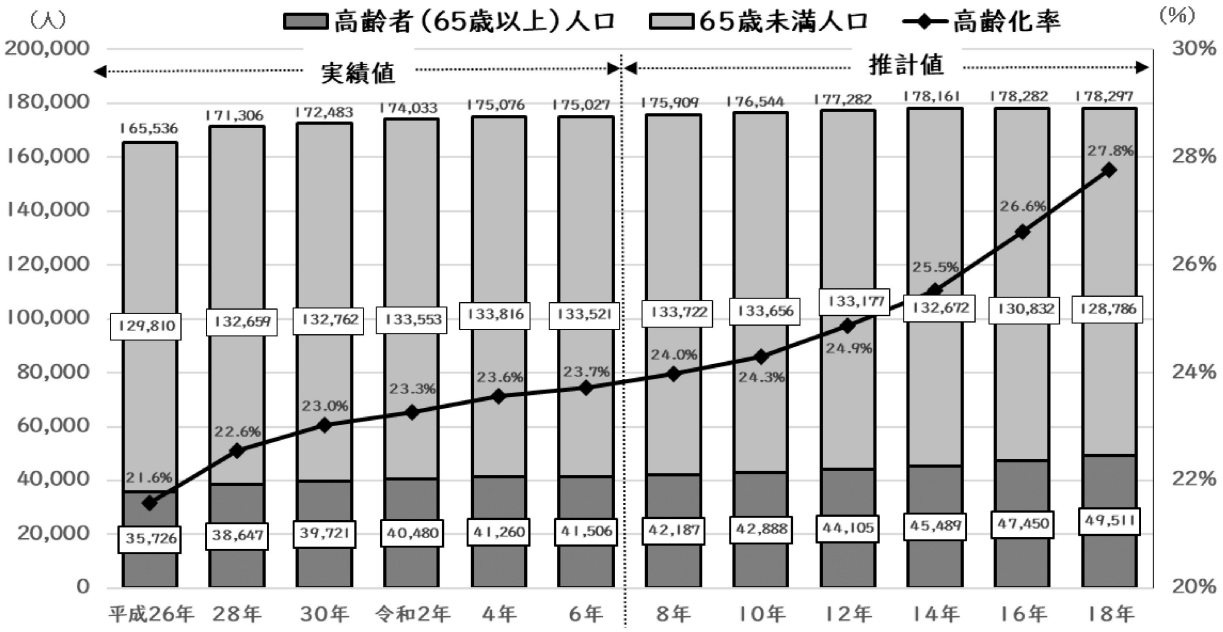


図　総人口の推移と高齢者人口の動向

資料：住民基本台帳（実績値）
人口推計（推計値）

(2) 障がい者人口

身体障害者手帳、療育手帳（知的障害者手帳）、精神障害者保健福祉手帳の所持者の合計数は、令和元年（2019 年）に 6,113 人だったものが、令和 6（2024）年には 7,151 人と 1,038 人増加しています。

さらに、令和 7 年（2025）の手帳所持者の合計数は、7,303 人となり、増加傾向が続いています。

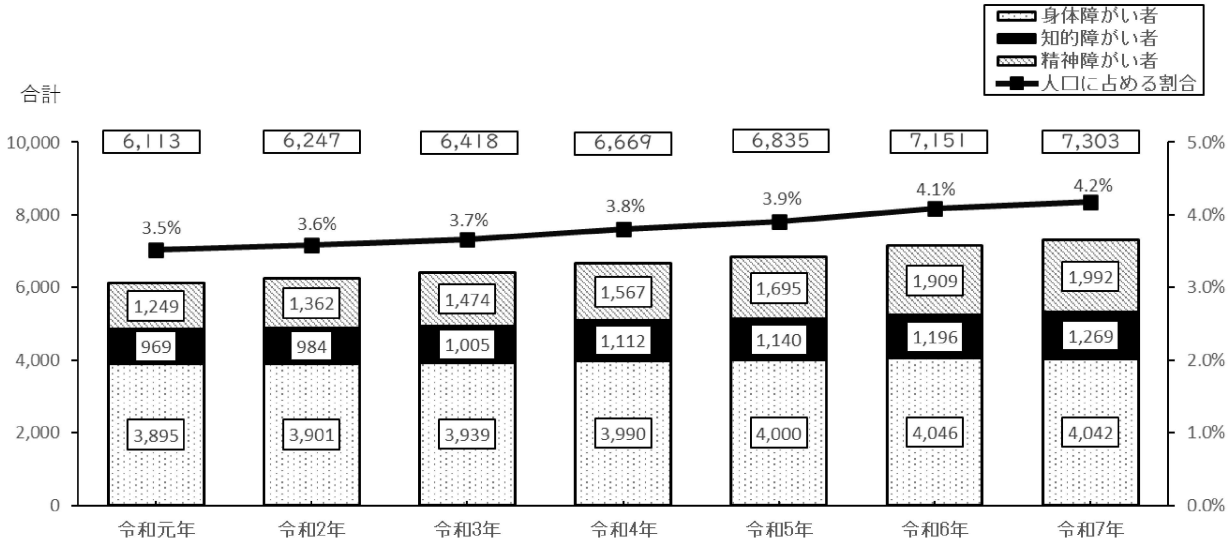


図　手帳所持者数の推移

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所持者数の合計（各年 4 月 1 日現在）

資料：地域福祉計画

2-1-2 公共交通の現状

(1) 習志野市内の鉄道駅別乗車人数

市内の鉄道路線は、JR 総武本線、JR 京葉線、京成本線、京成千葉線、京成松戸線の５路線７駅があります。



図　習志野市内の鉄道

市内各駅の平成 26（2014）年度から令和６（2024）年度までの乗車人員は、下図のとおりです。平均乗車人員で見ると、JR 津田沼駅が最も多く、令和 ６（2024）年度には 89,445 人／日の利用があります。

直近 5 年間の鉄道乗車人員の推移を見ますと、令和 2（2020）年度には全路線で大幅に減少しています。これは新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出自粛やリモートワーク・オンライン授業の普及が強く影響した結果で、鉄道の通勤・旅行等を中心とする需要が大幅に縮小したことが要因と考えられます。しかし、の後は再び増加に転じています。

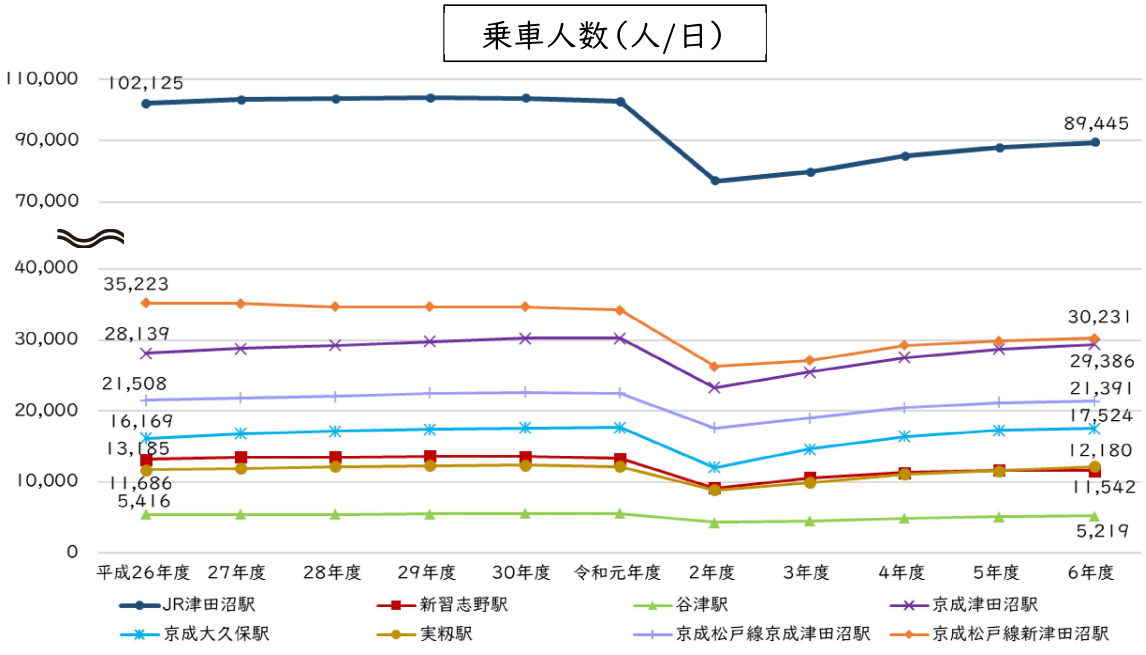


図　習志野市内の鉄道駅別乗車人員数

資料：習志野市統計書

鉄道駅の主な施設のバリアフリー整備の状況を以下に示します。

表 鉄道駅の主なバリアフリー整備状況

	施設名 / 駅 名	駅構内				
		エレベーター・スロープ	エスカレーター	多機能トイレ※5	視覚障害者誘導用ブロック	点字券売機
ＪＲ東日本	津田沼駅	エレベーター３基	昇降各３基	あり	あり	あり
	新習志野駅	エレベーター３基	昇り３基	あり	あり	あり
京成電鉄	谷津駅	エレベーター１基	昇り１基	あり	あり	あり
	京成津田沼駅	エレベーター３基	昇降各３基	あり	あり	あり
	京成大久保駅	スロープ２箇所	―	あり	あり	あり
	実籾駅	エレベーター２基	昇り２基	あり	あり	あり
	新津田沼駅	エレベーター２基	昇り２基	あり	あり	あり

※5：多機能トイレ

車いす利用者に対応した構造の便房というだけでなく、乳児用おむつ交換シートやベビーチェア、オストメイト用流し台等を設置することにより、身体障がいのある人だけでなく、誰もが使えるように配慮したトイレのこと。

(2) バス運行状況

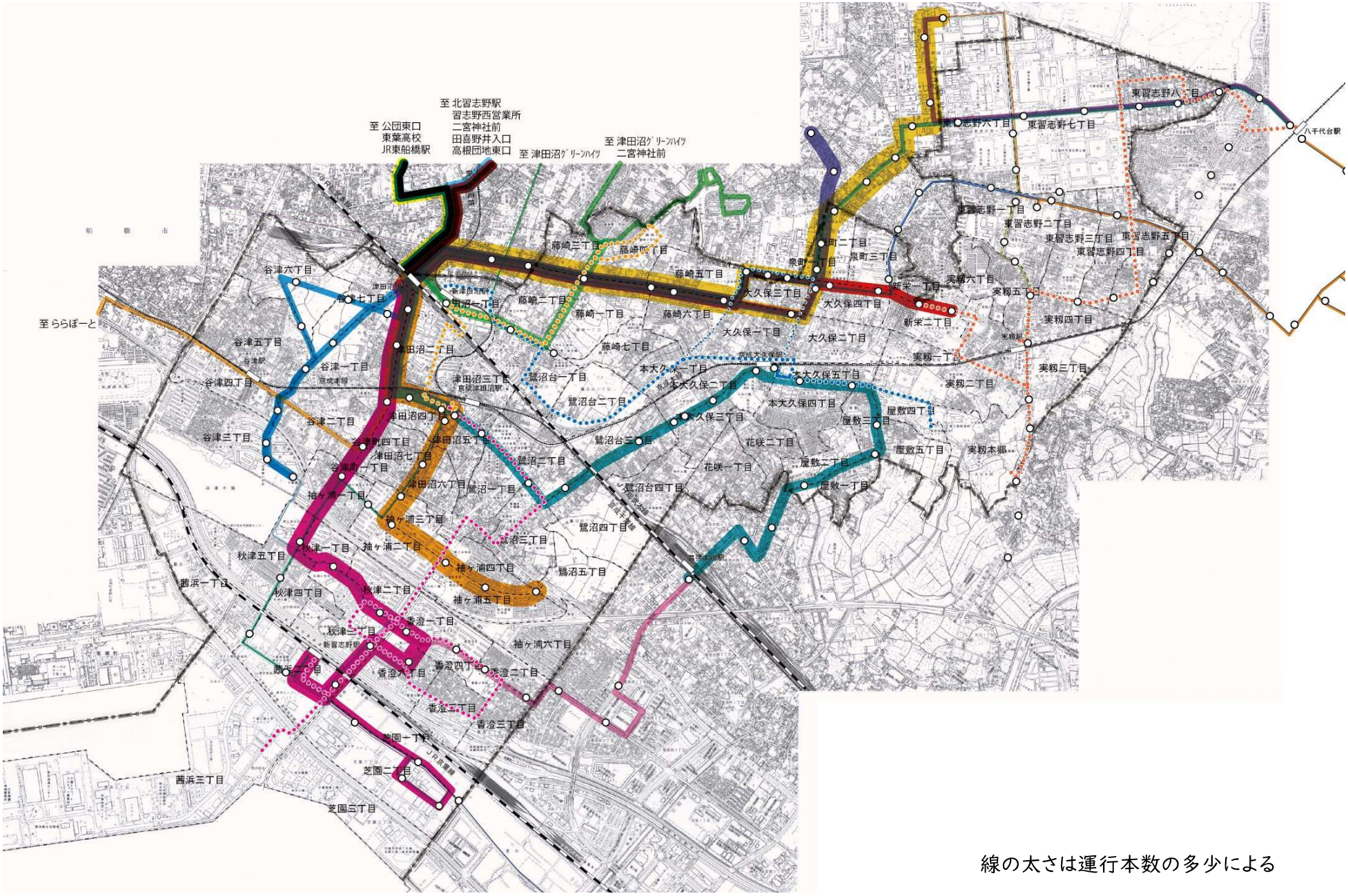
市内を運行するバスは令和７年（2025）年４月１日現在、合計 57 系統のバス路線があり、京成バス、京成タクシーセントラル、京成バス千葉セントラル、千葉シーサイドバス、平和交通の5事業者が運行しています。

本市における路線バス及びコミュニティバスの運行本数は、下表のとおりです。市内のバス路線の多くは、JR津田沼駅を起終点としており、JR 津田沼駅を中心に路線バス網が配置されています。

表 路線バス及びコミュニティバスの運行本数（令和７年４月１日現在）

路線No.	事業者	図中表示	系統名	起点	経由地	終点	平日運行本数 本/日	路線No.
1	京成バス		津01	JR津田沼駅	済生会習志野病院・三山車庫	習志野出張所	163	1
2			津01(2)	JR津田沼駅	済生会習志野病院・大久保十字路	三山車庫	69	2
3			津01（深夜バス）	JR津田沼駅		習志野出張所	3	3
4			津02	JR津田沼駅	済生会習志野病院	二宮神社	115	4
5			津02(2)	JR津田沼駅		済生会習志野病院	6	5
6			津02（深夜バス）	JR津田沼駅		二宮神社	1	6
7			津03	JR津田沼駅	済生会習志野病院	日大実籾	105	7
8			津21	JR津田沼駅	済生会習志野病院・三山車庫・日鉄溶接工業	八千代台西口	37	8
9			津31	JR津田沼駅	済生会習志野病院・ユトリシア・実花小学校	八千代台駅	7	9
10			津31(2)	JR津田沼駅	済生会習志野病院	ユトリシア	8	10
11			津31-1	JR津田沼駅	済生会習志野病院・ユトリシア	習志野出張所	3	11
12			津32	JR津田沼駅		習志野企業局	10	12
13			津41	JR津田沼駅		袖ケ浦団地	173	13
14			津46	JR津田沼駅	新習志野駅	幕張メッセ中央	6	14
15			津51	JR津田沼駅	第七中学校	JR新習志野駅	94	15
16			津52	JR津田沼駅	臨海工業団地・京成津田沼駅入口	JR新習志野駅	11	16
17			津53	JR津田沼駅	七中・新習志野駅	新都心営業所	54	17
18			津54	JR津田沼駅	臨海工業団地・新習志野駅	新都心営業所	6	18
19			津61	JR幕張本郷駅		JR津田沼駅	29	19
20			津62	JR津田沼駅	京成大久保駅南口	幕張本郷駅	59	20
21			津65	JR津田沼駅		京成大久保南口	16	21
22			津71	JR津田沼駅		谷津干潟	70	22
23			津72	JR津田沼駅	第一中学校	谷津干潟	46	23
24			津73	JR津田沼駅	谷津干潟	新都心営業所	4	24
25			津74	JR津田沼駅	第一中学校・谷津干潟	新都心営業所	2	25
26			津81	JR津田沼駅		三山一丁目	3	26
27			循環	JR津田沼駅	三山一丁目	JR津田沼駅	38	27
28			幕11	JR新習志野駅	香澄公園・幕張西中学校	JR・京成幕張本郷駅	51	28
29			幕66	京成大久保駅南口		JR・京成幕張本郷駅	6	29
30			新習62	JR新習志野駅		新都心営業所	6	30
31			海61	JR新習志野駅		JR海浜幕張駅	1	31
32			八千31	八千代台駅	花見川車庫	東習志野五丁目・ユトリシア	9	32
33			八千31(2)	八千代台駅	花見川車庫・ユトリシア	習志野出張所	9	33
34			八千41	八千代台駅		実籾駅	6	34
35			八千42	習志野出張所		実籾駅	2	35
36			八千46	八千代台駅		習志野出張所	41	36
37	ハッピーバス（京成バス）		京成津田沼駅内陸ルート	京成津田沼駅	藤崎地区	京成津田沼駅	48	37
38			京成津田沼駅海浜ルート	京成津田沼駅	JR新習志野駅	海浜公園	48	38
39			京成大久保駅ルート	新津田沼駅北口	京成大久保駅	東部健康福祉センター	52	39
40	ナラシドバス（京成タクシーセントラル）		偕生園ルート	偕生園	実籾駅	八千代台駅	18	40
41			しょいか～ごルート	しょいか～ご	実籾駅	八千代台駅	20	41
42	京成バス 千葉セントラル		船41	JR船橋駅	JR東船橋駅	JR津田沼駅	4	42
43			津04	JR津田沼駅	薬円台2丁目・習志野駐屯地・千葉日大一高前	北習志野駅	68	43
44			津05	JR津田沼駅	薬円台2丁目・習志野駐屯地・習志野原	習志野西営業所	41	44
45			津07	JR津田沼駅	フレッシュタウン・津田沼グリーンハイツ	二宮神社前	36	45
46			津08	JR津田沼駅	薬円台2丁目・田喜野井入口・旭ヶ丘	二宮神社前	65	46
47			津08A	JR津田沼駅	薬円台2丁目	田喜野井入口	1	47
48			津11	JR津田沼駅	デュオヒルズ前	公団東口	49	48
49			津13	JR津田沼駅	デュオヒルズ前・公団東口・千葉病院前	東葉高校	75	49
50			津14	JR津田沼駅	デュオヒルズ前・公団東口・千葉病院前・東葉高校・船橋整形外科・東町	JR東船橋駅	93	50
51			津16	JR津田沼駅	薬円台2丁目・習志野駐屯地・新木戸・高津団地入口	高根団地東口	38	51
52			津17	JR津田沼駅	教習所前	津田沼グリーンハイツ	79	52
53			津18	JR津田沼駅	フレッシュタウン	津田沼グリーンハイツ	9	53
54			神崎線	JR津田沼駅		木下駅・船尾車庫	64	54
55	千葉シーサイドバス		幕張日立八千代台線	八千代台駅	日立製作所・実籾駅	JR幕張駅	1	55
56			幕張八千代台線	八千代台駅		JR幕張駅	1	56
57	平和交通		津田沼・ららぽーとTOKYO-BAY線	JR津田沼駅		ららぽーとTOKYO-BAY	37	57

資料:各バス会社ホームページ



線の太さは運行本数の多少による

(3) 福祉タクシー等の利用券使用状況

①福祉タクシー券（福祉タクシー事業）

福祉タクシー事業による福祉タクシー券の利用枚数は、平成 26（2014）年度には 48,872 枚で、令和元（2019）年度まで緩やかに増減を繰り返してきました。

しかし、令和2年度には 40,088 枚と大幅に減少しました。これは、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出自粛が主な要因と考えられます。

その後は再び増加傾向となり、令和 6（2024）年度には 43,143 枚利用されました。

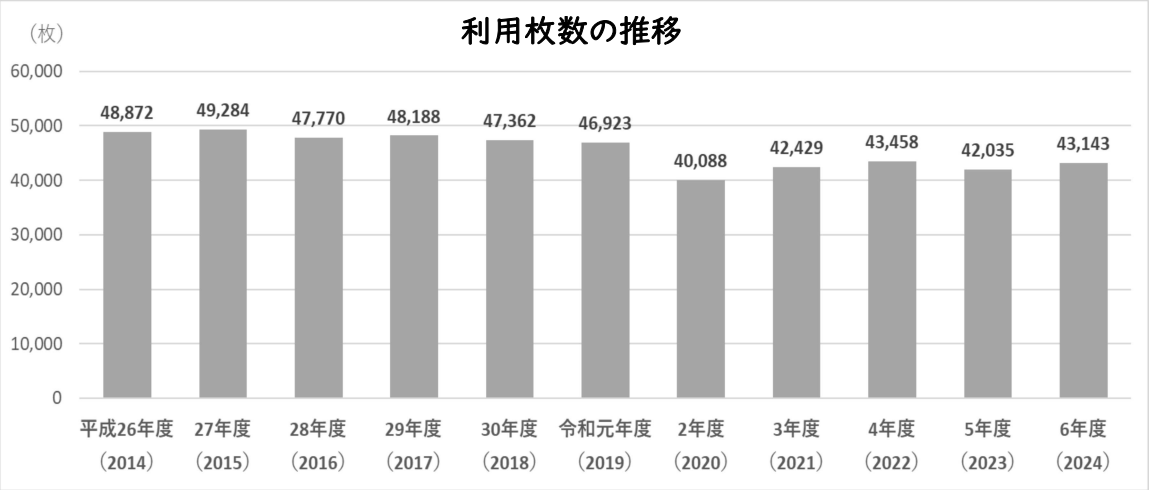


図　福祉タクシー利用券の利用枚数の推移

資料：障がい福祉課

②高齢者支援タクシー券（高齢者外出支援事業）

平成 24（2012）年 7 月に開始された高齢者外出支援事業におけるタクシー券の利用枚数は、令和　5（2023）年度まで増加傾向にあったものの、令和　6（2024）年度に交付対象者が変更になったことで 52,164 枚に減少しました。

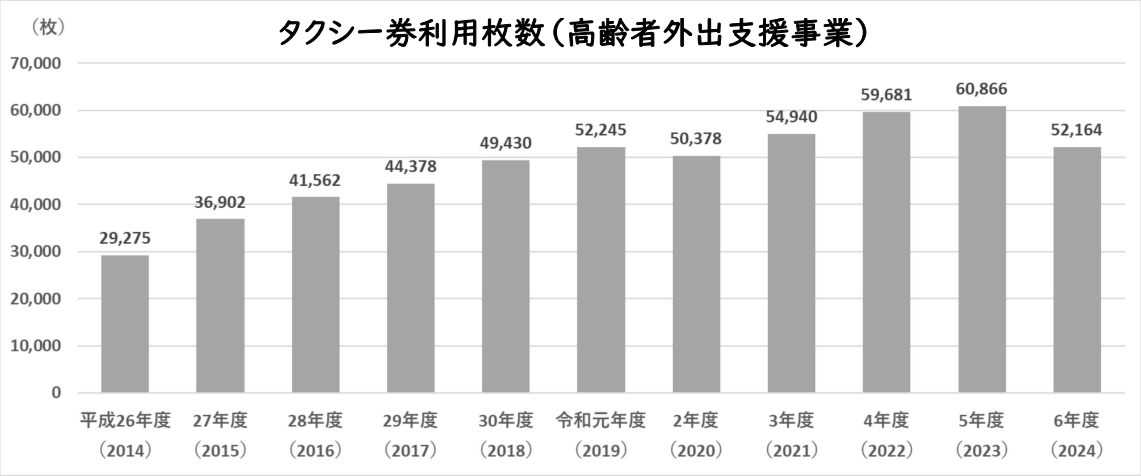


図　高齢者支援タクシー券の利用枚数の推移資料：高齢者支援課

2-2 習志野市のバリアフリーの取り組み

2-2-1 基本構想策定までの取り組み経過

習志野市におけるバリアフリーの推進に向けた取り組みの経過は以下のとおりです。

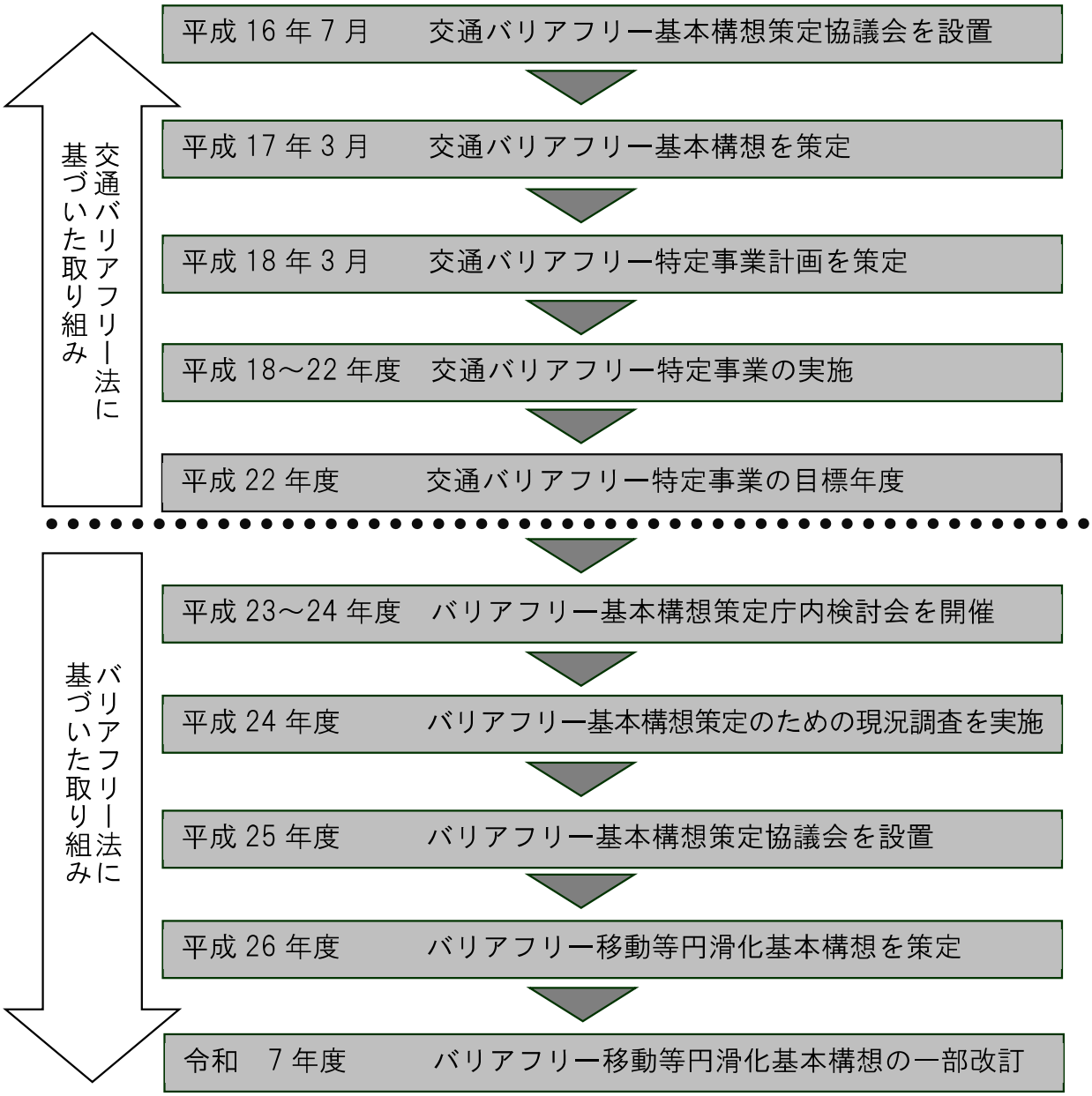


図 バリアフリーの推進に向けた取り組み経過

2-2-2 習志野市バリアフリー移動等円滑化基本構想の概要　（平成 26 年 10 月策定時）

本市では道路管理者、公共交通事業者、公安委員会等が個別に行ってきたバリフリー化事業を、各事業者が一体的・集中的に事業を実施することにより、誰もが利用しやすいバリアフリー化の施設整備の促進を図ることを目的に、平成 26（2014）年 10 月に「習志野市バリアフリー移動等円滑化基本構想」を策定しました。その中で「JR 津田沼駅・新京成新津田沼駅周辺地区」「京成津田沼駅周辺地区」「JR 新習志野駅周辺地区」の３地区を重点整備地区※6 として定めました。

これに基づき、平成 27（2015）年３月には「習志野市バリアフリー移動等円滑化特定事業計画」を策定し、道路特定事業、公共交通特定事業、交通安全特定事業に取り組み、駅及び駅周辺のバリアフリー化を一体的に進めてまいりました。

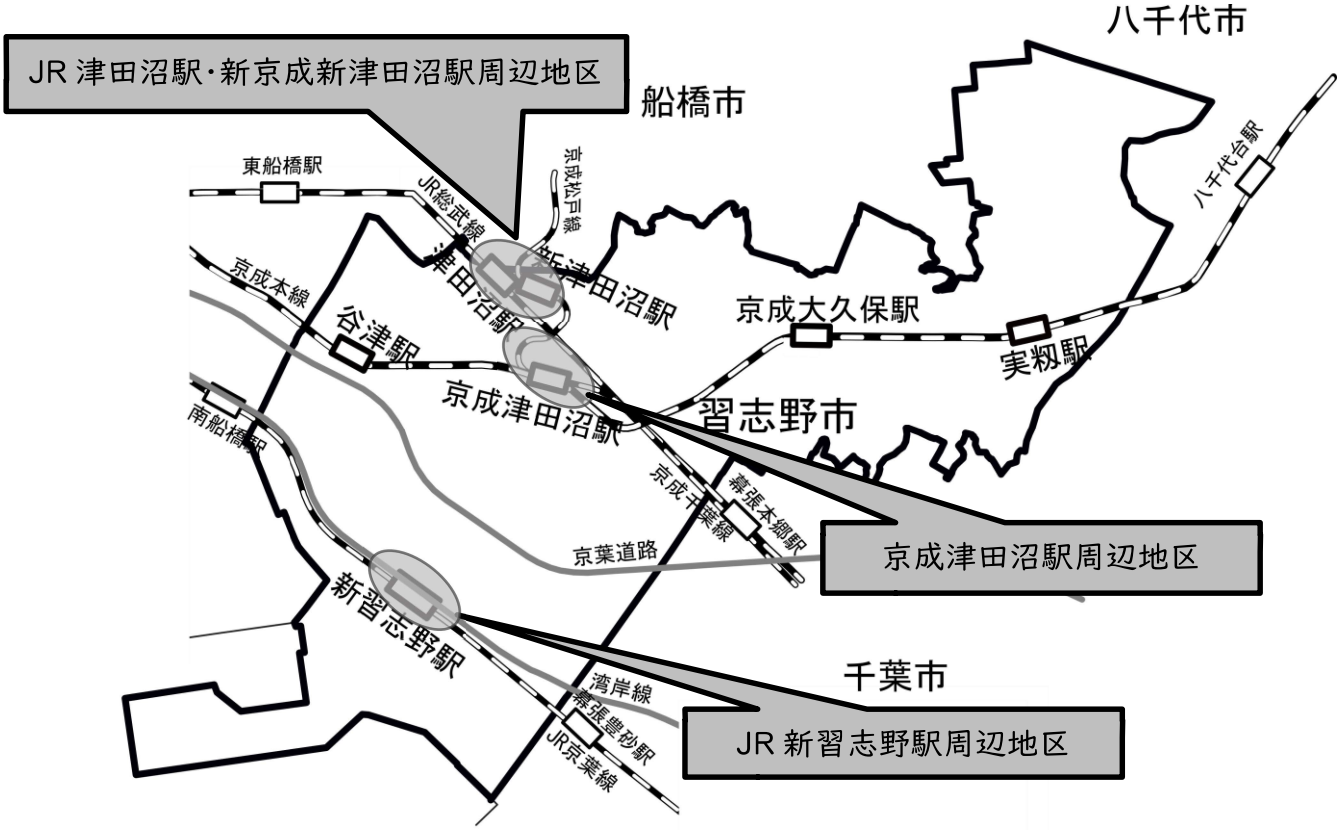


図　バリアフリー移動等円滑化基本構想における重点整備地区

※6：重点整備地区

旅客施設、官公庁施設、福祉施設その他高齢者、障がいのある人等が生活上利用する施設が所在する一定の地区で、重点的かつ一体的なバリアフリー化を推進する必要があると認められる地区。